

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成28年1月28日

上場会社名 ファナック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6954 URL <http://www.fanuc.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 善治  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 藤井 敬介 (TEL) 0555 (84) 5555  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	487,591	△ 7.4	172,831	△ 18.4	185,413	△ 16.8	127,301	△ 14.8
27年3月期第3四半期	526,406	60.9	211,910	85.4	222,851	82.6	149,453	93.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 117,435百万円(△35.8%) 27年3月期第3四半期 182,934百万円(55.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	650.70	—
27年3月期第3四半期	763.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,521,053	1,351,745	88.4
27年3月期	1,611,626	1,386,695	85.6

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 1,344,617百万円 27年3月期 1,379,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	144.69	—	491.93	636.62
28年3月期	—	281.86	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 28年3月期の期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	617,400	△ 15.4	210,100	△ 29.5	226,900	△ 27.3	157,500	△ 24.1	805.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.8「3. 注記事項に関する情報 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)      28年3月期3Q    205,942,215株    27年3月期      239,508,317株

② 期末自己株式数                                      28年3月期3Q      10,312,766株    27年3月期      43,863,212株

③ 期中平均株式数(四半期累計)                      28年3月期3Q    195,636,338株    27年3月期3Q    195,664,394株

※ 四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績予想および将来予想は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知おき願います。なお、平成28年3月期の期末の予想配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
3. 注記事項に関する情報 .....	8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	8
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	8
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

決算発表補足資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期における当社グループの業績は、FA部門については、主要顧客である工作機械業界向けの売上が、欧米では概ね横ばいで推移したものの、中国において減速の動きが一層顕著となりその影響は台湾および韓国にも及んできました。また国内は期の終わりにおいてやや弱含んだ動きが見られるようになりました。こうした状況により、FA部門全体の売上高は前年同期に比べ減少しました。ロボット部門については、引き続き米州および欧州が好調を維持するなか中国の需要についても活発さが見られ、これらの市場が全体を牽引しました。また国内も自動車産業および一般産業向けのいずれにおいても需要が徐々に増加傾向を示すなど、部門全体が好調に推移しました。ロボマシン部門については、IT関係の一時的需要が大幅に減少した影響により、期中を通して需要のあった昨年度と比べると、ロボドリル（小型切削加工機）の売上は大幅に落ち込みました。但し、自動車産業向けのロボドリル、ロボショット（電動射出成形機）およびロボカット（ワイヤカット放電加工機）は、いずれも引き続き堅調に推移しました。

このようななか当社グループは、「ワン・ファナック」、「壊れない。壊れる前に知らせる。壊れてもすぐ直せる。」および「サービス・ファースト」をスローガンに掲げ、当社商品およびサービスについてお客様にご安心いただけるための取り組みをグループ一丸となって行い、事業の安定と発展に努めました。

当第3四半期における連結業績は、売上高が4,875億91百万円（前年同期比7.4%減）、経常利益が1,854億13百万円（前年同期比16.8%減）、四半期純利益が1,273億1百万円（前年同期比14.8%減）となりました。

なお、部門別の売上高につきましては、FA部門が1,338億74百万円（前年同期比13.1%減）、ロボット部門が1,430億70百万円（前年同期比22.6%増）、ロボマシン部門が1,488億49百万円（前年同期比25.4%減）、サービス部門が617億98百万円（前年同期比10.3%増）でした。

※ [当四半期決算に関する定性的情報]における「四半期純利益」は、損益計算書における「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指します。（当期純利益もこれに準じます。）

### (2) 連結財政状態に関する説明

資産合計は、前年度末比905億73百万円減の1兆5,210億53百万円となりました。主な減少は現金及び預金が1,393億17百万円となっております。

また、負債合計は、前年度末比556億23百万円減の1,693億8百万円となりました。

純資産合計は、前年度末比349億50百万円減の1兆3,517億45百万円となりました。

なお当社は、平成27年4月27日付で発表した新しい株主還元方針に基づき、発行済株式総数の5%を超える自己株式(33,566,102株、2,394億71百万円)を平成27年6月10日付で消却いたしました。(本消却に伴う純資産合計額への影響はありません。)

(3) 連結業績予想に関する説明

中国において需要の低迷が続くなど当社グループを取り巻く事業環境は、ますます不透明さを増しています。現時点における連結業績予想は以下のとおりです。

通期

(金額：百万円)

	前回発表予想 (平成27年10月 27日発表)	今回発表予想	増減率
売上高	630,900	617,400	△2.1%
営業利益	218,400	210,100	△3.8%
経常利益	236,300	226,900	△4.0%
当期純利益	162,500	157,500	△3.1%

注) 平成28年1月から平成28年3月までの期間における為替レートは、平均115円/ドル、125円/ユーロを想定しております。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	871,236	731,919
受取手形及び売掛金	135,127	98,305
有価証券	120,000	145,000
商品及び製品	54,280	56,000
仕掛品	42,859	40,932
原材料及び貯蔵品	11,662	12,059
繰延税金資産	26,686	21,319
その他	13,669	13,537
貸倒引当金	△2,164	△1,728
流動資産合計	1,273,355	1,117,343
固定資産		
有形固定資産		
土地	125,893	130,970
その他(純額)	140,032	192,832
有形固定資産合計	265,925	323,802
無形固定資産		
	950	3,147
投資その他の資産		
投資有価証券	59,753	63,498
その他	11,643	13,263
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	71,396	76,761
固定資産合計	338,271	403,710
資産合計	1,611,626	1,521,053

ファナック(株)(6954)平成28年3月期第3四半期決算短信

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,572	30,253
未払法人税等	72,219	7,444
アフターサービス引当金	6,546	6,945
その他	53,274	72,226
流動負債合計	172,611	116,868
固定負債		
退職給付に係る負債	47,534	49,232
その他	4,786	3,208
固定負債合計	52,320	52,440
負債合計	224,931	169,308
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	69,014	69,014
資本剰余金	96,277	96,211
利益剰余金	1,500,635	1,237,151
自己株式	△312,855	△73,755
株主資本合計	1,353,071	1,328,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,482	5,996
為替換算調整勘定	29,372	21,698
退職給付に係る調整累計額	△10,748	△11,698
その他の包括利益累計額合計	26,106	15,996
非支配株主持分	7,518	7,128
純資産合計	1,386,695	1,351,745
負債純資産合計	1,611,626	1,521,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	526,406	487,591
売上原価	256,414	253,517
売上総利益	269,992	234,074
販売費及び一般管理費	58,082	61,243
営業利益	211,910	172,831
営業外収益		
受取利息	1,995	1,830
受取配当金	708	1,080
持分法による投資利益	6,879	9,032
雑収入	1,799	2,012
営業外収益合計	11,381	13,954
営業外費用		
固定資産除売却損	72	777
寄付金	28	283
雑支出	340	312
営業外費用合計	440	1,372
経常利益	222,851	185,413
税金等調整前四半期純利益	222,851	185,413
法人税、住民税及び事業税	76,941	54,117
法人税等調整額	△4,249	3,461
法人税等合計	72,692	57,578
四半期純利益	150,159	127,835
非支配株主に帰属する四半期純利益	706	534
親会社株主に帰属する四半期純利益	149,453	127,301



ファナック(株)(6954)平成28年3月期第3四半期決算短信

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	150,159	127,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	819	△1,486
為替換算調整勘定	30,545	△6,608
退職給付に係る調整額	312	△950
持分法適用会社に対する持分相当額	1,099	△1,356
その他の包括利益合計	32,775	△10,400
四半期包括利益	182,934	117,435
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	181,552	117,191
非支配株主に係る四半期包括利益	1,382	244

### 3. 注記事項に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、上記の変更により、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

- (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成27年5月29日開催の取締役会決議に基づき、平成27年6月10日付で、自己株式33,566,102株の消却を実施いたしました。この結果、第3四半期連結累計期間において資本剰余金が71百万円、利益剰余金が239,400百万円、自己株式が239,471百万円それぞれ減少しております。

## 決算発表補足資料

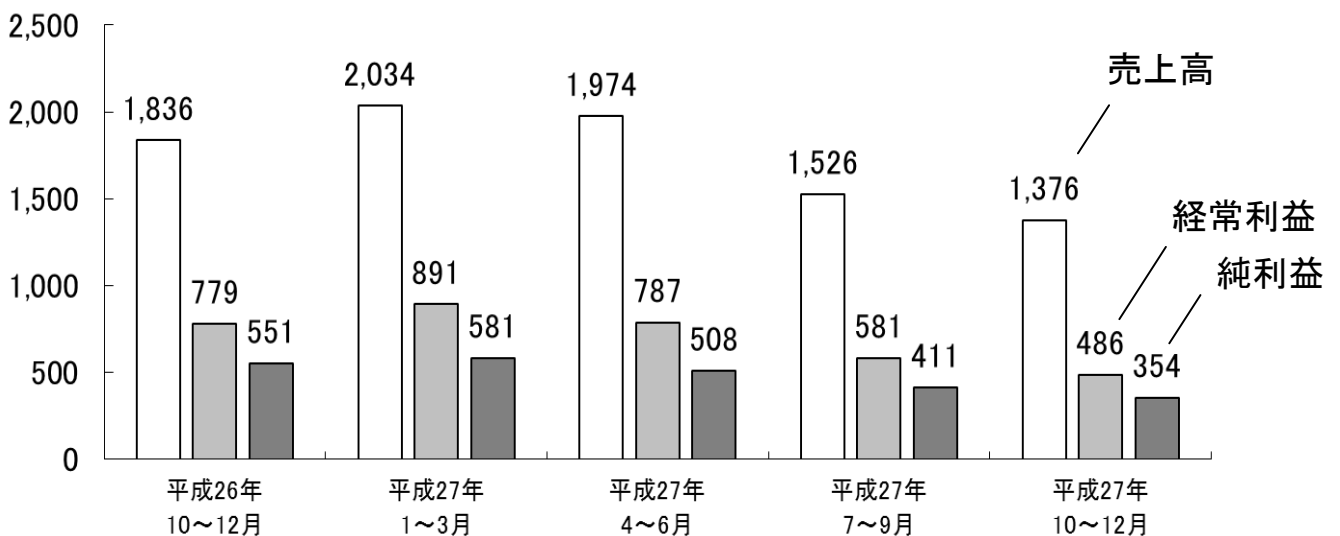
### 1 連結業績（平成27年4月～平成27年12月）

1) 純利益	1, 273億円	(前年同期比 15%減)	
2) 売上高	4, 876億円	(前年同期比 7%減)	
3) 営業利益	1, 728億円	(前年同期比 18%減)	
経常利益	1, 854億円	(同 17%減)	売上高経常利益率 38%
4) 部門別売上高			
F A	1, 339億円	(前年同期比 13%減)	
ロボット	1, 431億円	(同 23%増)	
ロボマシン	1, 488億円	(同 25%減)	
サービス	618億円	(同 10%増)	
5) 受注高	4, 554億円	(前年同期比 17%減)	

### 2 27年度通期業績予想

売上高	6, 174億円	(前年比 15%減)
営業利益	2, 101億円	(同 30%減)
経常利益	2, 269億円	(同 27%減)
純利益	1, 575億円	(同 24%減)

### 3 連結業績推移（単位 億円）



※ 本補足資料における「純利益」は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指します。